



2026年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2026年5月14日

上場会社名 ポパール興業株式会社
 コード番号 4247 URL <https://www.poval.co.jp/>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松井 孝敏

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 江藤 英明

TEL 052-419-1827

定時株主総会開催予定日 2026年6月26日

配当支払開始予定日

2026年6月29日

有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・個人投資家向け配信及び当社サイト動画掲載)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	3,605	6.7	421	76.6	479	78.9	372	362.9
2025年3月期	3,378	5.9	238	24.9	267	22.5	80	56.6

(注) 包括利益 2026年3月期 445百万円 (396.3%) 2025年3月期 89百万円 (67.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	141.44		6.4	6.6	11.7
2025年3月期	30.56		1.4	3.8	7.1

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 百万円 2025年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	7,277	6,043	82.8	2,288.07
2025年3月期	7,152	5,717	79.8	2,165.93

(参考) 自己資本 2026年3月期 6,028百万円 2025年3月期 5,706百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	388	164	101	1,161
2025年3月期	483	386	101	1,025

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期		19.00		19.00	38.00	98	124.3	1.8
2026年3月期		19.50		21.50	41.00	108	29.0	1.8
2027年3月期(予想)		21.00		21.00	42.00		35.9	

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,918	4.1	192	21.1	201	20.1	147	5.5	56.07
通期	3,800	5.4	393	6.6	410	14.4	308	17.3	116.94

注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) POBAL DEVICE KOREA CO.,LTD.

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.13「3.連結財務諸表及び主な注記(5)連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご参照ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期	2,634,800 株	2025年3月期	2,634,800 株
2026年3月期	226 株	2025年3月期	226 株
2026年3月期	2,634,574 株	2025年3月期	2,634,574 株

期末自己株式数

期中平均株式数

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、2026年5月25日(月)に機関投資家・アナリスト・個人投資家向け説明会を開催する予定です。

当日使用する決算補足説明資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更に関する注記)	13
(セグメント情報等の注記)	14
(1株当たり情報の注記)	19
(重要な後発事象の注記)	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善を背景に経済活動の正常化が進み、景気は緩やかな回復傾向が見られました。しかしながら、中東情勢の不安定化に伴う物価の上昇や米国の通商政策の動向への懸念などもあり、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは既存顧客への深耕、次世代半導体用研磨パッドの販路拡大、材料歩留の向上及び生産工程の改善など原価低減の推進をまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は3,605百万円（前年同期比6.7%増）、営業利益は421百万円（前年同期比76.6%増）、経常利益は479百万円（前年同期比78.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は372百万円（前年同期比362.9%増）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

(総合接着・樹脂加工)

ベルト関連製品は、自動車・鉄鋼業界を中心に安定した受注状況が続いております。また、ディスプレイ業界向けの研磨部材が堅調に推移しました。

地域別では、国内は得意先の在庫調整が解消され研磨部材の販売が回復したことで、前年同期比5.0%増となりました。

アジア地域では、得意先の製造ラインを中国へ移管する影響により韓国子会社を閉鎖したものの、中国への販路移管が順調に進んだことにより前年同期比0.0%増となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は2,958百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

(特殊設計機械)

特殊設計機械につきましては、新規顧客の開拓を進めた結果メカニカルシールが増収となりました。

以上の結果、売上高は646百万円（前年同期比20.3%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて124百万円増加し、7,277百万円となりました。これは主に、現金及び預金が135百万円増加したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて200百万円減少し、1,233百万円となりました。これは主に、役員退職慰労引当金が210百万円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて325百万円増加し、6,043百万円となりました。これは主に、利益剰余金が271百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べて135百万円増加し、1,161百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、前年同期に比べ94百万円減少し、388百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金の増減額が228百万円減少したことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ221百万円減少し、164百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出額の減少290百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、前年同期に比べ202百万円減少し、101百万円となりました。これは主に、短期借入金の増減額が200百万円減少したことによるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の情勢は、中東情勢の不安定化に伴う原料価格・電力料金の高止まりなど、不確実性が更に高まることが予想されます。

当グループにとりましても、ベルト関連製品では、中東情勢の不安定化に伴う原料の供給不足の影響が内外の製造業へ波及し市場の混乱が深刻化することなどが想定されます。こうした状況の下、当社グループは「中期経営計画」の最終年度として実施事項を着実に推進します。第一に、顧客ニーズの深耕とソリューション提供による売上総利益の向上。第二に、子会社の再構築と最適な生産・供給体制の実現、第三に、成長事業・社会課題への積極投資。第四に、新工場の画期的な生産性向上です。

各セグメントにおきましては、次のとおりであります。

(総合接着・樹脂加工)

総合接着・樹脂加工では、当社の強みである顧客のニーズを取り入れた、カスタム品の開拓、サステナブルベルトの拡販に取り組んでまいります。

日本国内においては、食品、自動車、建材業界向けベルトの深耕に努めるとともに、次世代半導体用の研磨パッド等の拡販を強化いたします。

アジア地域では、中国及びタイを中心に、自動車・鉄鋼業界向けの拡販に努め、関連製品の販路開拓を進めてまいります。

(特殊設計機械)

特殊設計機械では、グループ内の連携による工業用ベルトと機械販売の相乗効果の実現を目指しながら、メカニカルシール等の販路の拡大を進めてまいります。

(業績予想)

2027年3月期の連結業績予想につきましては、売上高3,800百万円（前年同期比5.4%増）、営業利益393百万円（前年同期比6.6%減）、経常利益410百万円（前年同期比14.4%減）、親会社株主に帰属する当期純利益308百万円（前年同期比17.3%減）を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題と認識しております。

配当につきましては、安定的な配当の継続を目標としております。内部留保につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、お客様ニーズに応える開発・生産体制の強化、グローバルな事業戦略の遂行および事業領域の拡大に役立てて参ります。

このような方針のもと、当期の年間期末配当金につきましては、1株につき2円の増配し21.5円を予定しております。この結果、中間配当を含めた当期の配当金は、1株につき41.0円となります。

次期につきましては、1株につき中間配当金21.0円、期末配当金21.0円とし、年間配当金は10年連続の増配となる、42.0円を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、国内外の情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,025,602	1,161,252
受取手形	372,993	301,989
売掛金	465,291	446,658
商品及び製品	85,911	96,042
仕掛品	587,417	594,124
原材料及び貯蔵品	424,168	543,530
その他	52,799	54,014
貸倒引当金	△226	△552
流動資産合計	3,013,957	3,197,059
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,666,653	2,710,790
減価償却累計額	△1,251,665	△1,355,606
建物及び構築物 (純額)	1,414,987	1,355,183
機械装置及び運搬具	1,335,262	1,369,902
減価償却累計額	△1,229,076	△1,245,292
機械装置及び運搬具 (純額)	106,186	124,609
土地	1,690,077	1,697,632
建設仮勘定	13,883	16,653
その他	206,339	221,414
減価償却累計額	△181,830	△190,489
その他 (純額)	24,509	30,924
有形固定資産合計	3,249,644	3,225,004
無形固定資産		
無形固定資産合計	22,715	29,681
投資その他の資産		
投資有価証券	681,271	716,474
長期貸付金	20,000	20,000
繰延税金資産	151,817	77,790
その他	15,233	12,300
貸倒引当金	△2,031	△1,190
投資その他の資産合計	866,290	825,375
固定資産合計	4,138,651	4,080,061
資産合計	7,152,609	7,277,121

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	295,480	279,889
短期借入金	220,000	220,000
未払法人税等	53,251	15,806
契約負債	42,314	129,298
賞与引当金	73,707	79,123
その他	262,200	233,616
流動負債合計	946,955	957,732
固定負債		
役員退職慰労引当金	273,327	62,847
退職給付に係る負債	187,015	185,759
資産除去債務	24,315	24,315
その他	3,100	3,181
固定負債合計	487,758	276,103
負債合計	1,434,713	1,233,836
純資産の部		
株主資本		
資本金	179,605	179,605
資本剰余金	275,336	275,336
利益剰余金	4,879,482	5,150,691
自己株式	△189	△189
株主資本合計	5,334,234	5,605,443
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	128,851	156,502
為替換算調整勘定	243,211	266,152
その他の包括利益累計額合計	372,063	422,655
非支配株主持分	11,597	15,185
純資産合計	5,717,895	6,043,284
負債純資産合計	7,152,609	7,277,121

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月 1日 至 2026年3月31日)
売上高	3,378,056	3,605,175
売上原価	2,191,687	2,180,170
売上総利益	1,186,368	1,425,005
販売費及び一般管理費	947,775	1,003,577
営業利益	238,593	421,427
営業外収益		
受取利息	380	354
受取配当金	24,222	26,407
受取賃貸料	1,002	—
補助金収入	1,175	3,950
為替差益	1,894	26,438
その他	1,231	3,319
営業外収益合計	29,908	60,469
営業外費用		
支払利息	533	2,049
その他	0	348
営業外費用合計	533	2,398
経常利益	267,967	479,499
特別利益		
固定資産売却益	12,226	2,858
関係会社清算益	—	29,158
特別利益合計	12,226	32,016
特別損失		
固定資産除却損	52,150	1,405
減損損失	85,514	—
特別損失合計	137,665	1,405
税金等調整前当期純利益	142,528	510,110
法人税、住民税及び事業税	101,169	76,646
法人税等調整額	△28,199	57,284
法人税等合計	72,970	133,930
当期純利益	69,558	376,179
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失 (△)	△10,944	3,539
親会社株主に帰属する当期純利益	80,503	372,640

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月 1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	69,558	376,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24,976	27,651
為替換算調整勘定	45,157	41,540
その他の包括利益合計	20,180	69,191
包括利益	89,738	445,371
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	98,994	441,782
非支配株主に係る包括利益	△9,255	3,588

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	179,605	275,336	4,897,775	△189	5,352,528
当期変動額					
剰余金の配当			△98,796		△98,796
親会社株主に帰属する 当期純利益			80,503		80,503
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△18,293	—	△18,293
当期末残高	179,605	275,336	4,879,482	△189	5,334,234

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	153,828	199,743	353,572	20,852	5,726,953
当期変動額					
剰余金の配当					△98,796
親会社株主に帰属する 当期純利益					80,503
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△24,976	43,467	18,491	△9,255	9,235
当期変動額合計	△24,976	43,467	18,491	△9,255	△9,057
当期末残高	128,851	243,211	372,063	11,597	5,717,895

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	179,605	275,336	4,879,482	△189	5,334,234
当期変動額					
剰余金の配当			△101,431		△101,431
親会社株主に帰属する 当期純利益			372,640		372,640
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	271,208	—	271,208
当期末残高	179,605	275,336	5,150,691	△189	5,605,443

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	128,851	243,211	372,063	11,597	5,717,895
当期変動額					
剰余金の配当					△101,431
親会社株主に帰属する 当期純利益					372,640
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)	27,651	22,940	50,591	3,588	54,180
当期変動額合計	27,651	22,940	50,591	3,588	325,389
当期末残高	156,502	266,152	422,655	15,185	6,043,284

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月 1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月 1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	142,528	510,110
減損損失	85,514	—
減価償却費	144,006	137,624
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	513	△516
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,349	5,408
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	3,141	△1,331
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	18,155	△210,635
受取利息及び受取配当金	△26,108	△26,762
補助金収入	△1,175	△3,950
支払利息	533	2,049
有形固定資産売却損益 (△は益)	△12,226	△2,858
有形固定資産除却損	52,150	1,405
関係会社清算損益 (△は益)	—	△29,158
売上債権の増減額 (△は増加)	9,752	94,873
棚卸資産の増減額 (△は増加)	58,591	△123,198
仕入債務の増減額 (△は減少)	△33,999	△16,794
その他	115,719	156,761
小計	560,446	493,027
利息及び配当金の受取額	24,543	25,096
利息の支払額	△670	△1,904
法人税等の支払額	△102,421	△131,177
補助金の受取額	1,175	3,950
営業活動によるキャッシュ・フロー	483,074	388,993
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△459,386	△169,058
有形固定資産の売却による収入	120,381	3,125
有形固定資産の除却による支出	△49,841	△1,165
無形固定資産の取得による支出	△5,408	△3,428
投資有価証券の払戻しによる収入	6,376	6,335
貸付けによる支出	△1,005	△913
貸付金の回収による収入	2,708	1,185
差入保証金の回収による収入	220	469
差入保証金の差入による支出	△186	△1,237
投資活動によるキャッシュ・フロー	△386,141	△164,688
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△98,796	△101,494
短期借入金の増減額 (△は減少)	200,000	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	101,203	△101,494
現金及び現金同等物に係る換算差額	△6,952	12,839
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	191,183	135,649
現金及び現金同等物の期首残高	834,418	1,025,602
現金及び現金同等物の期末残高	1,025,602	1,161,252

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものがあります。

当社グループは、「総合接着・樹脂加工事業」及び「特殊設計機械事業」の2つを報告セグメントとしております。

「総合接着・樹脂加工事業」は、ベルト及び研磨用部材などの生産・販売をしております。「特殊設計機械事業」は、主に食品向けの機械を設計・製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
 前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	総合接着・樹脂加工	特殊設計機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,840,595	537,460	3,378,056	—	3,378,056
セグメント間の内部売上高又は振替高	25	—	25	△25	—
計	2,840,621	537,460	3,378,082	△25	3,378,056
セグメント利益	268,065	30,429	298,494	△59,901	238,593
セグメント資産	5,736,477	737,854	6,474,331	678,277	7,152,609
その他の項目					
減価償却費	129,645	14,441	144,086	△80	144,006
減損損失	85,514	—	85,514	—	85,514
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	524,882	1,868	526,750	—	526,750

当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	連結財務諸表計上額
	総合接着・樹脂加工	特殊設計機械	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,958,400	646,775	3,605,175	—	3,605,175
セグメント間の内部売上高又は振替高	16	—	16	△16	—
計	2,958,416	646,775	3,605,192	△16	3,605,175
セグメント利益	397,772	59,934	457,707	△36,279	421,427
セグメント資産	5,816,501	791,890	6,608,391	668,729	7,277,121
その他の項目					
減価償却費	122,014	11,170	133,184	△61	133,122
減損損失	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	56,726	33,694	90,421	—	90,421

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	3,378,082	3,605,192
セグメント間取引消去	△25	△16
連結財務諸表の売上高	3,378,056	3,605,175

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	298,494	457,707
セグメント間取引消去	18,758	20,297
全社費用（注）	△78,660	△56,577
連結財務諸表の営業利益	238,593	421,427

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	6,474,331	6,608,391
セグメント間取引消去	△962	△46,554
全社資産（注）	679,240	715,284
連結財務諸表の資産合計	7,152,609	7,277,121

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない有価証券であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	144,086	133,184	△80	△61	144,006	133,122
減損損失	85,514	—	—	—	85,514	—
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	526,750	90,421	—	—	526,750	90,421

(注) 減価償却費の調整額は固定資産に係るセグメント間の未実現利益の調整額であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	その他	合計
2,761,874	581,589	34,592	3,378,056

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	アジア	合計
3,076,409	173,234	3,249,644

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
AGC株式会社	250,603	総合接着・樹脂加工

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の開示をしているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	その他	合計
2,983,617	581,544	40,013	3,605,175

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	アジア	合計
3,033,836	191,168	3,225,004

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
AGC株式会社	352,727	総合接着・樹脂加工

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

(単位：千円)

	総合接着・樹脂加工	特殊設計機械	全社・消去	合計
減損損失	85,514	—	—	85,514

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2025年4月1日 至 2026年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,165円93銭	2,288円07銭
1株当たり当期純利益金額	30円56銭	141円44銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	80,503	372,640
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	80,503	372,640
普通株式の期中平均株式数 (株)	2,634,574	2,634,574

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	5,717,895	6,043,284
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	11,597	15,185
(うち非支配株主持分 (千円))	(11,597)	(15,185)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	5,706,298	6,028,098
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	2,634,574	2,634,574

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。